

代 表 者

行 政 視 察 報 告 書

平成30年11月28日

各 会 派 代 表 者 殿

呉市議会議員

片 岡 慶 行

北 川 一 清

田 中 みわ子

井手畑 隆 政

次のとおり陳情活動及び行政視察したので報告します。

1. 視察期日

平成30年11月20日（火）～平成30年11月22日（木）

2. 調査項目

要望活動 各省庁及び議員会館

埼玉県和光市 新倉ふるさと民家園について

3. 参加議員

片岡慶行，北川一清，田中みわ子，井手畑隆政

7月豪雨災害についての要望活動

■陳情内容

災害復旧事業の促進について

・陳情先

衆議院議員 寺田 稔 氏

参議院議員 溝手 顕正 氏

林野庁 森林整備部 治山課 山地災害対策室長 佐伯 知広 氏

課長補佐（統括） 三浦 祥子 氏

課長補佐 川崎 耕作 氏

農林水産省 農林水産大臣政務官 参議院議員 高野 光二郎 氏

国土交通省 砂防部 保全課 土砂災害対策室長 蒲原 潤一 氏

内閣官房 地方創生総括官 稲山 博司 氏

内閣府 政策統括官（防災担当） 海堀 安喜 氏

・陳情日時

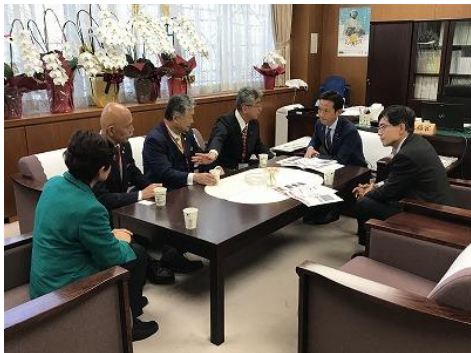
平成30年11月21日（水）午前10～午後5時

・陳情目的

呉市に於ける災害復旧事業の促進を図るため

・陳情内容

1. 農地及び農業用施設の災害復旧事業の促進について
特に、査定前着工の促進と償還払い制度創設のお願い
2. 砂防事業、治山事業の促進について
特に、土石流・急傾斜対策など国土強靱化に向けた取組のお願い
3. 河川（浸水対策）事業の促進について
特に、市が管理する河川改修事業への国の財政支援のお願い



新倉ふるさと民家園（埼玉県和光市）

■調査項目

「新倉ふるさと民家園」について

- ・調査対応者
和光市古民家愛好会 会長 田中 俊 氏（元和光市収入役）
- ・調査期日
平成30年11月22日（金）午前10時～11時
- ・調査目的
古民家の保存活用について調査し，呉市の文化財活用や観光振興に資するため



・調査内容

【概要説明および質疑内容】

- ・東京外かく環状道路建設に伴い解体保存されていた「旧富岡家住宅」
- ・解体直前まで居住利用していたもの，代表的な昔の農家（民家）である
- ・富岡進氏が解体部材一式を和光市に寄贈，平成14年に調査した結果，約300年前（江戸中期）のものと推定され，埼玉県内最古の部類の民家として，平成15年に和光市文化財に指定された
- ・現在の地に移築することに決定し，平成18年6月に開園，昔の農家の庭先も再現され，納屋風の管理棟も備える
- ・茅葺寄棟造り，古四つ間取り，梅材・栗材を多用，手斧削りの跡が残る，など，江戸中期の民家として代表的な事例とされ，通常は使用しない貴人の出入口である「ゲンカン」を備えるなど特徴的
- ・和光市古民家愛好会と和光市が協定を結び，協働で管理・運営しており，市から年間540万円程度を支出，内2/3を人件費に充当，イベントの企画実施・パンフレット作成・剪定や園内清掃なども委託料に含む
- ・地域の文化や伝統に触れる体験会やイベントを毎月数回実施している
- ・利用者は，約14,000人/年間とのこと

【呉市での展開の可能性】

- ・ 本施設は和光市教育委員会の所管であり，観光やにぎわい施設というよりも，地域の伝統や文化を継承するための社会教育施設という位置付けであると感じた
- ・ 一方で，単なる文化財として保存するのみならず，行事やイベントを開催し，地域住民の交流施設として活用していることは参考になった
- ・ 文化財は維持保存というのが，これまでの通例であったが，昨今は文化庁も文化財を観光振興に活用するという方向に転じている
- ・ 呉市にも多くの文化財が存在し，これをどのように活用していくかは今後の呉市にとって重要なテーマである
- ・ この際，文化財の種類に応じて，維持保存すべきもの，社会教育に利用できるもの，観光振興にも有効活用できるもの，など，画一的ではなく柔軟な利活用検討を行うべきと考える
- ・ また文化財活用については，その維持保存に要する費用のみならず，運用管理にも費用が必要となることから，和光市の事例のように市とボランティア団体との協働により運用管理費用を抑えることも有効な手法である
- ・ 例えば，再生古民家においてカフェなどの観光営利事業を行うことで，民間事業者等と協働する手法も考えられる
- ・ 施設の規模は違うが，今後「青山クラブ」を再生活用することになれば，運用面で民間との協働は必須と考えられ，他市事例を参考にしながら計画段階から運用管理の面も検討しておく必要があると思う

和光市議会議長表敬訪問（埼玉県和光市）

■訪問内容

和光市議会議長に義援金の御礼を申し述べるための表敬訪問

・対応者

和光市議会 議長 齊藤 秀雄 氏
副議長 村田 富士子 氏

・訪問日時

平成30年11月22日（木）午前11時～11時30分

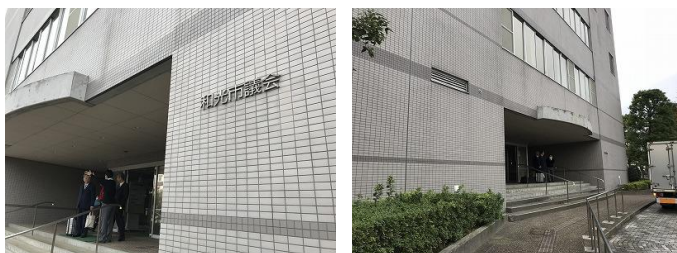
・訪問目的

和光市議会議長に義援金の御礼を申し述べ、友好関係を深めるため

・訪問内容

【経緯】

- ・ 和光市議会の総務環境常任委員会では、本年10月に呉市の新庁舎建設等に関する視察を行う予定であったが、7月豪雨災害を鑑み中止とした
- ・ 和光市議会では、議員会より金10万円を災害復興義援金として呉市と倉敷市にそれぞれ送ることとした
- ・ また、和光市議会として和光市駅前で募金活動を行い、全国市議会議長会の災害義援金口座に送金した



【和光市の概要など】

- ・ 和光市は埼玉県であるが、都心へ電車で1時間以内という好立地にある
- ・ 鉄道は東武東上線に地下鉄有楽町線と副都心線が乗り入れている
- ・ 南北に東京外かく環状道路が市の中央を通り、市内に2つのインターチェンジがある、また関越自動車道や東北自動車道も隣接する
- ・ 大学等も多く、通勤通学に便利であるため、駅周辺にはアパート等が多いが、家賃は高めであり長期入居者は少ないとのこと
- ・ 人口約8万人
- ・ 視察予定であった庁舎について、呉市の新庁舎は災害時にボランティアや救援物資の受入などに有効に機能した旨お伝えした

／以上